

高等学校 令和5年度 教科

情報産業と社会 科目 情報産業と社会

教科： 情報産業と社会 科目： 情報産業と社会

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年

使用教科書： （ 7実教7 情報302）情報産業と社会Ⅰ ）

教科 情報産業と社会 の目標：

- 【知識及び技能】 情報社会と産業技術の問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けている。情報化社会の人間と事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 情報社会と産業技術の問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けている。情報化社会の人間と事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会と産業技術の問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けている。情報化社会の人間と事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。

科目 情報産業と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報産業を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような情報社会と産業との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	1 社会の情報化	1 情報の処理と情報システム 2 情報伝達の変遷 3 情報社会の未来	・情報産業の現状についてインターネットなどで調べようとしている。 ・データ、情報、知識の意味と相互の関係について説明することができる。 ・情報システムの役割について説明することができる。 ・情報伝達の変遷例をあげることができる。	○	○	○	12
				○	○		1
	2 情報産業の進展と役割	1 情報産業の種類と役割 2 情報技術者の役割	・情報産業の種類や役割について説明することができる。 ・情報技術者の役割と、情報活用によって生じる事例をあげることができる。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2 学期	1 情報技術者の義務と責任	1 社会人としての心構え 2 情報技術者の役割	・情報に携わる人たちの使用する基礎をわかりやすく伝達するための文字や図の表現の工夫、表やグラフ、配色の工夫など基本的な方法を理解している。 ・情報技術者それぞれに適した目的に沿って、情報を伝達を考えて表現したりすることができる。 ・情報伝達やコミュニケーションを促進するための情報デザインの工夫について、提案することができる。	○	○	○	8
	2 情報モラルとセキュリティ	1 情報社会の問題点	・コンピュータの構成と動作の仕組みについて理解する。 ・コンピュータの構成や計算の仕組みについて説明する。 ・ソフトウェアの種類とその働きを説明することができる。 ・情報化が進展する社会の特質について説明することができる。 ・情報の特性を活用した事例と、情報の特性によって生じる事例をあげることができる。	○	○	○	6
		2 情報産業の法規	・SNSの活用など、不特定多数を対象としたコミュニケーションの注意点をあげることができる。 ・情報と情報技術の活用により加害者にならないための注意点や被害者にならないための対策方法をそれぞれ	○	○	○	9
	3 情報技術の基礎	1 データ表現 2 ハードウェア 3 ソフトウェア	・情報社会と人間とのかかわりについて考え、理解する。 ・情報化が個人に及ぼす影響について考え、自らの情報活用について振り返り、改善方法しようとしている。	○	○	○	9
	3 情報技術の基礎	4 情報通信システム 5 情報の収集	・情報社会と人間とのかかわりについて考え、理解する。 ・情報化が個人に及ぼす影響について考え、自らの情報活用について振り返り、改善方法しようとしている。	○	○	○	7
				○	○	○	
							合計
							63